



## 小石原焼 カレー皿 (導化釉)

小石原焼は福岡県朝倉郡東峰村にて焼かれる伝統的な陶器。  
また、導化釉とは伊羅保釉の事で、主に小石原焼、小鹿田焼、高取焼で使われている名称です。  
特長としては、手触りが荒く、光沢のないマットな仕上げとなります。

導化釉独特のマットな質感がユニークな表情を醸し出したカレー皿は、  
ゼブラのような模様がくし目で表現されています。



### 小石原焼 カレー皿 (導化釉)

商品番号 45033555 7,980円

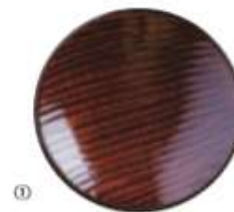
- 小石原焼
- サイズ φ21/H4 cm

※手作りの為、色やサイズが多少異なる場合があります。



## 小石原焼 くし目皿 (飴釉)

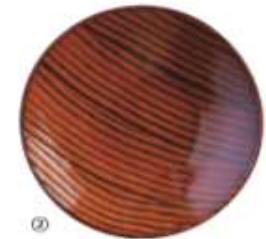
飴釉とは鉄釉の一種で、焼き色で褐色になる釉薬。滑らかな光沢が特徴です。  
刷毛目による釉薬のグラデーションが美しい、見た目にも楽しめる一品。



### ① 小石原焼 くし目皿4寸 (飴釉)

商品番号 45033556 1,780円

- 小石原焼
- サイズ φ12.5/H2.5 cm



### ② 小石原焼 くし目皿7寸 (飴釉)

商品番号 45033557 4,200円

- 小石原焼
- サイズ φ21/H3.5 cm

※手作りの為、色やサイズが多少異なる場合があります。



フードビジネスの仕入れコンサルティング  
業務用食器・備品の販売一式

株式会社 ライジングサン